



特集

児童クラブの生活と活動

～友だち、仲間っていいな!～

ある日のこと...

1年生の女の子2人が「私たちは親友だから2人しか知らない秘密があるんだ」と話をしていました。2人の会話の後に、「友だちと親友の違いって何だと思う?」と聞いてみました。2人はしばらく考えて「友だちは一緒に遊んだことがある子で、親友はいつも一緒に仲良くいられる子」と答えました。

“子どもっていろいろなことを考えているんだなあ”と驚かされた場面でした。このような場面は時折あるので、今回は20ヵ所の児童クラブにアンケートをしました。

20ヵ所の児童クラブの児童に聞いてみた!

アンケート結果
3項目

項目1 友だちってどんな人?

- 心がつながっている
- けんかもするけど仲よし
- 宝物だと思う
- あだ名で呼べる
- ダメな時にダメって言い合える
- 嬉しい気持ちで安心して
- 心配してくれる、助け合える
- 一緒におやつを食べる
- いっぱい遊んでくれる

項目2 親友ってどんな人?

- 心からの本当の友だち
- 恋バナができる
- けんかしても大丈夫
- 何かと一緒に乗り越えられる
- 天使みたい
- 大事で特別
- 好感度が高い
- 秘密や悩みごとを言い合える
- いつも全力で遊べる

項目3 仲間ってどんな人?

- 助けてくれる
- ダメな時にダメって言うってくれる
- けんかするほど仲が良い
- 一緒に頑張る、一緒に喜び合える
- 同じおやつを食べたことがある
- 同じ児童クラブ、同じクラス
- ドッジボールで戦ってくれる
- 意見が同じ
- ともに生きていく

指導員も児童クラブの仲間!?

【ワタル君(仮) サトシ君(仮) 指導員の会話】

レゴしよー

嫌だあ

ねえレゴしようよー

えー、いまは嫌だ

... (沈黙)

サトシ君と一緒にレゴをしてくれない

ワタル君はレゴをしたいの? それともサトシ君と遊びたいの?

サトシ君と一緒にいい

サトシ君と一緒にいいんだね。じゃあ、サトシ君に何したいか聞くのはどう?

そっか!

コロリン児童クラブ



※写真はイメージです

サトシ君はさ、何して遊びたいの?

鬼ごっこ。でも、誰もやってない

じゃあさ、サトシ君が他にやりたい人を探ってきてよ!

えー... (沈黙)

大丈夫だよ。声をかけてごらんよ

その後、みんなと一緒に鬼ごっこを楽しむワタル君とサトシ君の姿がありました。

児童クラブの友だち、仲間っていいな!



児童クラブでは、同学年の横のつながり、異学年との縦のつながり、それ以外にも保護者とも友だちとも違う指導員との斜めのつながりの中で、子どもたちは成長していきます。

例えば、誰かが泣いていたり、困っていたら「どうしたの?大丈夫?」と声をかけてくれる場面をよく目にします。「一人じゃないんだ」と思えるだけで、その子自身の気持ちも落ち着いていきます。見守り、見守られることで安心感を得ると同時に、時には周りに対するの協力が必要であることを学びます。

児童クラブは、子どもたちのここちよい居場所であると同時に、人と人とのつながりを感じられる場でもあるのだと思います。